

この「こども空間ワークショップ」は、

2種類の長さ(1,800mmと900mm)の材木とゴムバンドだけを使い、6~10人の子どもたちがグループで協働してアイデアを出し、自分たちが入ることができる「いえ」をつくり、みんなで校庭に「まち」をつくらう

というものです。

目的：

1. 未来を担う子どもたちの環境・建築教育
2. 造形の具体的手法の研究・普及
3. 建築家としての地域貢献/学校教育への参加

効果：

1. 建築環境・空間を自らつくり、体験することの楽しさを学ぶ
2. 骨組みの力学を身体で感じ取り、自然界の数学的法則に触れる
3. 構築・解体・片付けという協働作業を通じ、他者と協力する能力を養う
4. 作品の解体と使った部材のリサイクルを通じ、エコロジー志向の心がけを学ぶ
5. 街並みの調和に対する意識を生み、またそれを皆で共有することの大切さを知る
6. まちや建築の魅力を体感して、明日の美しいまちづくりの担い手を養成する

こども空間ワークショップ 校庭に『まち』をつくらう

ねらい(育てたい力)：

1. 「人」=建築家協会の方、「もの・自然」=木材を対象にして、建てたい家や活動を自らの課題としてとらえ、友達と協力して実践する力を育てる。
2. 木材を扱うことによって、自ら考え主体的に判断し組み立てたり、試行錯誤したりして、問題を解決する力を育てる。

主催： 八王子市立浅川小学校
〒193-0845
八王子市初沢町1335
tel. 042 661 0019

公益社団法人
実施協力： 日本建築家協会
関東甲信越支部
こども空間WSフォーラム



お願い： 見学ご希望の方は、事前に連絡を入れてください。
当日の写真撮影には若干制限がありますので、写真撮影を希望される方は、事前に連絡を入れてください。

連絡先： 公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部
こども空間WSフォーラム(三多摩地域会ほか)
代表 高田典夫
090 3912 5620 | norio.takata@gmail.com

